

法人だより

# おおさか

4月号

No.279

2018年(平成30年)

4月1日発行

毎月1日発行 平成3年1月25日第3種郵便物認可

発行人 清田 廣

編集人 菱田伊津美

購読料(送料共)年間3,000円1部50円

(会員の購読料は会費に含む)

社会福祉法人大阪聴覚障害者福祉会・後援会  
〒583-0842 大阪府羽曳野市飛鳥11番

TEL 072-959-2252 FAX 072-959-2632

泉州聴覚障害者センター（仮）建設

## 「アイラブ・チャリティー・美川憲一コンサート」販売スタート!

～6月10日（日）19時開演 大阪城ホール 協力券5000円～



さそり座の女、  
柳ヶ瀬ブルース、  
おんなの朝などの  
名曲の数々を美川憲一が熱唱!

手話通訳・文字通訳あり

Kenichi Mikawa "I love Charity" Concert 2018

### 個人幹事を募集しています

法人後援会の幹事は、幹事団体選出の幹事と、個人幹事で構成されています。我こそは!という方。法人後援会を活気付ける新しい風になってください!

受付は定期総会当日まで行っています。ぜひ法人事務所までお申し込みを!

2月28日、各ブロック長がろうあ会館に集まり、指定の席を決定しました。ポスター・チラシ・チケットが各ブロックに配られ、いよいよ販売スタートです。ろうあ協会、手話サークル、大通研会員は、ブロックでの購入協力をお願いします。一般販売の窓口は、電話対応ができる本部を、ろうあ会館内に設けました。法人内の施設やろう学校、また車いす席や他の依頼団体なども本部で受け付けます。早速、

美川憲一ファンクラブからはまとめて買取りたいと嬉しい申し込みがあつたそうです。  
●お問い合わせ・お申込み先  
施設建設委員会

(公益社団法人大阪聴覚障害者協会)

FAX. 06-6768-3833 TEL. 06-6761-1394

大阪市中央区谷町5-4-13

大阪府谷町福祉センター3F

大阪ろうあ会館内

# 障害者支援施設 **なかまの里** / ケアホーム「やすらぎ」

〒590-0441 大阪府泉南郡熊取町大字久保 2329  
TEL 072-453-7545 FAX 072-453-7532

9年に及ぶ施設建設運動の結果、1994年4月1日に開所。「施設の主人公はなかま(利用者)」を合言葉に「いきいきとした豊かな暮らしと社会参加」を目指しています。

## ゆつたり班遠足



2月20日ゆつたり班の遠足でハーベストの丘へ行ってきました。

前日まで雨の予報で天候が心配されましたが、当日の朝を迎えるとなんと晴天!! ゆつたり班のなかまの日頃の行いの良さが伺えました。

ハーベストの丘では色彩豊かな花々と牛、馬、カピバラなどたくさんの動物たちが出迎えてくれました。この日は平日だったのですが、支援学校の生徒さんたちも団体で来られており、園内はとてにぎやかな様子でした。

みんなで散歩をしながらたくさん

の花や動物たちを見てなかまもとても癒されていたように感じました。途中で写真をたくさん撮ったのですが、満面の笑みでカメラに顔を向けてくれるなかまや大きくポーズを取ってくれるなかまもいました。

お昼ご飯はハーベストの丘の中にあるレストランでロコモコハンバーグプレートのみなで食べました。大きな写真付きのメニューを見ながら何を食べるかなかまと職員が一緒に選んで選んだのですが、一人のなかまが、「これが食べたい!!」と大きく指差したのがロコモコハンバーグプレートでした。

皿にそれぞれ主食、主菜、副菜等がついているご飯を食べているのですが、このロコモコハンバーグプレートはひと皿に全部が大胆に盛り付けられており、普段と違ったご飯にみんな大喜びでした。

“ペロリッ” 普段見られない岩口副主任のおかしな姿にみんな大笑いでした。

そして園内を一通り見終え、最後に全員で記念写真を撮り、大満足でなかまの里に帰りました。

「花」「動物」「プレートのご飯」普段はあまり味わえない様々な体験ができ、なかまも職員も大喜びの素敵な遠足になりました。

援助部 魚谷 真央人



＝あすくの里 特別養護老人ホーム/ショートステイ/デイサービス/ケアプランセンター＝

〒583-0842 大阪府羽曳野市飛鳥11番  
TEL 072-957-1764 FAX 072-957-1875

「あ：安心して す：健やかに く：暮らす」の願いを込めて2005年4月1日開所。入居者一人一人の願いや思いに寄り添った生活支援と介護を行っています。

### 4西バス旅行

2017年10月8日、3年ぶりに4西バス旅行へ出掛けました。3年前は兵庫県淡路島へ、今年は古都「京都」へ行きましてもご協力ご参加頂き、いざ出発！

花ごころで昼ご飯を食べた後、舞妓さん(年齢は17歳……)の踊りを見て、感動する入居者さんや、見惚れる入居者さんおられ、舞妓さんとの写真タイムでは「撮ってもらいたい！」とわくわくされている方もたくさんおられました。

次に、妙心寺へ行き、天井に描かれた大きな大きな龍の絵を見て、迫力を感じながらお参りました。

前日は天気が悪く、気温など心配

配していましたが、当日は快晴に恵まれ、少し暑い程でした。3連休という事もあり、どこに行っても混んでいて急遽予定変更などもありましたが、入居者皆さん楽しんで頂け、良い1日になったと思います。

(特養4西 大畑翔子)



「舞妓さんの踊りを観賞」

### 梅見

3月6日(火)快晴の中、道明寺天満宮に梅見に出掛けて来ました。いつもお世話になっているボランティアの方達と現地合流して一緒に境内を散策しました。さすが梅で有名な道明寺さん、

大勢の方で賑わっていました。梅をゆっくり眺めて頂こうと歩いていると、人が集まっているのに皆様気付かれそちらの方へ行くと可愛らしいお猿さんが!! 『梅祭り』の期間猿回し公演があり、なんと自由に鑑賞

愛らしいお猿さんから沢山元気を貰い道明寺さんを後にしました。思いがけずの猿回し鑑賞に皆様大変喜ばれ素敵なお梅見になりました。ボランティアの皆様もありがとうございました。

(デイサービス)

### 今月のあすくの俳句

福は家 鬼は災い

気が廻る

特養 植附 一郎



「梅見の様子」

意味 福はしあわせの意。節分の夜、豆まきをする時に唱える時に言葉「福は家、鬼は災い」のこと。しかし鬼は災いのも家の外への意ですが、細かな所に注意が届くことである。

# あいらぶ工房 ろう重複障害者通所施設

〒552-0023 大阪府大阪市港区港晴 1-7-4  
TEL 06-4395-7588 FAX 06-4395-7589

2007年4月1日、大阪市港区に開所。「ろう者のオアシスになってほしい！」という家族の言葉どおり、多くの人たちが集う場を目指しています。

## 突撃取材!

### 新年度の目標は:

たくさんの方々に支えられ、あいらぶ工房は12年目を迎える事ができました。あいらぶ工房では新年度を迎え、各班様々な動きを見せているようです。一部の班に突撃取材をして、なかにその真相を聞きたいと思えます。

#### 【サンライズ班】

自分の作業ペースに合わせた作業支援を行っている班。月に1回の余暇活動を通して、コミュニケーション支援を行っています。

新年度は『コミュニケーション支援の強化』を目標にしているという情報をキャッチしました!

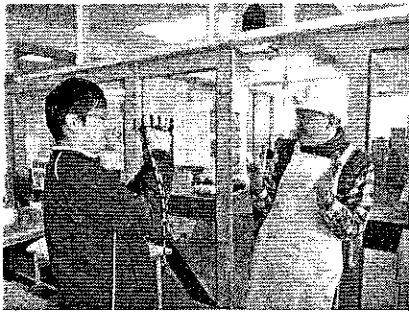
— みんなでお話をする為に、朝礼時間が長くなっていると聞き

ました。本当ですか?

「長いです。今日の仕事内容だけでなく、ニュースやクイズ、昨日の夕食メニュー等を報告し合っています。みんなが笑顔で楽しいです。」

— 月に1回の余暇活動が楽し過ぎると聞きました。何をしているのですか?

「喫茶や釣り、レクリエーションをしました。一番面白かったのは豆まき(節分)。なかまが鬼のお面を被りました。今年あまりそういう事をしないなかまが鬼をしたので、とっても面白かった。」



突然の取材に驚くAさん  
(作業中すみません...)

作業だけでなく朝礼や余暇活動を通して、普段自分から話す事が少ないなかまも、笑顔でたくさんお話をするように変化しているようです。以上、サンライズ班からの報告でした。

#### 【パン班】

製パン・製菓の加工を通し、高い給料や就労を目指しているなかまが過ごす班。

新年度は『営業力の強化』を目標にしているという情報をキャッチしました!

— 4月から仕事が増えるように職員は考えているようです。本当に良いのですか!?

「昨年度もパン販売やゆびもじクッキーの注文がたくさんありました。もっと仕事がしたいし、たくさんお給料が欲しいと思います。営業をする職員さんには頑張ってください。」

— ゆびもじクッキーの営業に力

を入れていくそうですね。詳しく聞かせてください!

「会社からの注文だけでなく、結婚式やお祝いの注文もたくさんありました。ゆびもじクッキーの仕事は楽しいので、たくさん注文をもらえると嬉しいですよ。」

昨年度は特に日本全国からたくさんゆびもじクッキーの注文があつたようです。もともととたくさんの人にゆびもじクッキーを知って欲しいですね。以上、パン班からの報告でした。

今回取材できなかった班も、新年度を迎えて様々な支援や計画を考えています。ぜひ一度、あいらぶ工房に足を運んでいただき、皆さんご自身の目で確認していただければと思います。また、ゆびもじクッキーのご注文もお待ちしております!!

(総括主任 住森智史)

# ほくほく 北摂聴覚障害者センター

〒564-0002 大阪府吹田市岸部中3-13-4  
TEL:06-6387-2015 FAX:06-6387-2100

2015年4月に吹田市に開所。北摂の聴覚障害者の願いで実現した聴覚障害者専門の通所施設です。  
愛称の「ほくほく」の通り暖かくて優しい気持ちになれる地域に開かれた施設を目指しています。

## ひな祭り・桃の節句

3月2日(金)ほくほくでひな祭り・桃の節句の食事を開催しました。この日は仲間24名、ボランティア4名、職員7名の合計35名の参加がありました  
この行事は1年目の職員2人が行事担当と成り、準備を進めました。メニューはちらし寿司とミニおでんでした。ひな祭りら

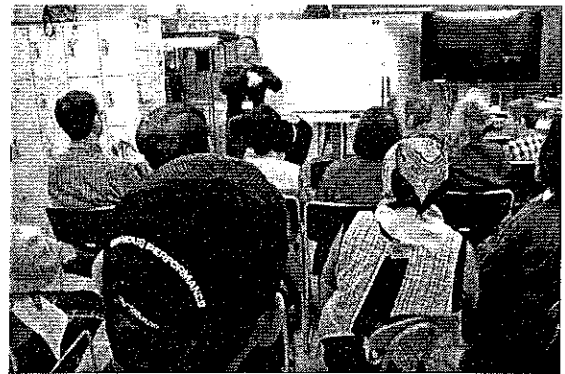


しく春を感じさせるちらし寿司ですが、仲間の希望で海老を乗せるために、安くておいしい海老を購入するために担当職員がス

パー等を調査していました。合わせて去年好評だったおでんも用意しようと、予算内に収まるようにミニおでんを追加しました。苦労の甲斐あって海老の彩り鮮やかなちらし寿司と温かいミニおでんを昼食に食べる事が出来ました。仲間からもボランティアさんからも「おいしいー」と言う言葉を戴きました。新人職員もヤッター!と自信が付いたことでしょう。今回もボランティアさんのご協力が大きかったと思います。ありがとうございます。

## 吹聴協高齢部との交流会

3月13日(火)13時~14時55分吹聴協高齢部とほくほくの仲間とで交流会を開催しました。仲間25名吹聴協から4名、手話サークルから1名と職員6名の合計36名の参加がありました。第1部は北聴協副会長の大江卓司氏の「聴覚障害者の福祉制度について」の講演がありました。手話言語条例や障がい者差別解消条例等について分か



り易く話して頂きました。第2部は意見交換の場と成り、「ほくほくの職員に手話通訳を頼んでも良いか?」と言う質問がありセンター長から「手を離せる時間なら電話での手話通訳や生活相談は行っています。」「ほくほくは聴覚障害者の社会資源として、役立つ施設、役立つ職員を目指しています。」「但し、施設内での通訳が条件。」「市の職員がほくほくに来てもらうための通訳になることが条件。」と説

明。(施設外は原則不可。)次から頼もうとの声有り。

## カウントダウン写真撮影

3月15日(木)朝礼後ほくほく前で集合写真。第66回全国ろうあ者大会のホームページでカウントダウンが始まっています。大阪の関係団体などが毎日登場しています。北摂聴覚障害者センターほくほくも「あと77日」の3月22日にアップする写真を撮影しました。



(小西正センター長)

## ミニ学習会で元気なわが国!

法人後援会では総会前の時期をのぞき運営委員会でミニ学習会を続けています。その時々々に直面する運動や施設問題などを身近な方々にお話頂いています。

### 利用者さんに育てられ

(2017年10月24日)

大阪ろうあ会館ケアマネジャー

長谷川富久子

2009年に専任ケアマネージャー(以下ケアマネ)としてろうあ会館に入って以来、利用者さんに教わり育てられてきました。2000年の介護保険事業スタート以前も、ろうあ会館では専任手話通訳者や相談職員がケアマネ資格を取得し兼務していました。緊急通訳などで資格が十分生かせない状況がありました。また、生活相談に求められる方々の高齢化に伴い、独居や孤独死などの問題も出てき

て、月一回の訪問ができる介護保険事業の法律にのっとった制度をスタートするため専任ケアマネを置いたわけです。大昔手話サークルに少々通っただけの私には大変な役目でしたが利用者さんに育てられたと感じています。

Aさん。3月に65歳になり生活を保障される障害者サービスから、サービスが制限され負担料も増える介護保険サービスに移行しました。それを説明すると、「障害は65歳になっても無くなっていないの?」と問われハツとしました。この方は介護度5で上乗せサービスがあったのに更新で介護度4に

なったのです。ADL(日常生活動作)は同じなのに:私も「確におかしい」と中岡職員と相談し、市に交渉しました。その結果特例措置が認められたのです。あの時Aさんに言われなかったら:。中岡職員は聴覚障害当事者ケアマネの立場からの気づきでさすがと感じました。大阪市内の利用者さん支援には、大阪市身体障害者団体協議会との連携は欠かせません。

Bさん。独居で金銭管理などが大変になってきた時「後見人制度」の門をたたきました。今から4、5年前のこと。職場で「申請がなかなか認められず大変らしいよ」と言われ迷いましたが社会保障推進協議会の学習会等で学び、利用者さんにも説明し納得してもらい家庭裁判所に申請しました。

ろうあ高齢者の在宅を継続する最期の砦となるあすくの里とつながり、最終的には入所とな

る判定会議にも、ろうあ者支援に特化した介護保険事業所として参加し、意見を反映させてもらっています。

「どうしたらいいの?」と壁にぶつかった時、いつも利用者さんや制度に背中を押してもらい前に進むことができたことを感謝しています。

(長谷川職員は4月から大東センターで勤務されます)

### 同じ思いを抱いて

(2018年2月27日)

さこの会会長 玉置大

2017年11月25・26日「第21回全国聴覚言語障害者福祉研究交流会(全聴福研)」が埼玉県で行われました。1984年に京都府綾部市で「いこいの村研究交流会」(重複重度の聴覚言語障害者の発達と権利を考える集会)としてスタートした集会。家族の

会は第13回から参加しました。

第6分科会「家族の願いと家族会」の1日目は埼玉のふれあいの里・どんぐりの家族会会長水村幸子さんのレポート報告。現在48歳になる長女ジュンコさんがどんぐりに入所、その後盲ろう者となり透析治療も余儀なくされたこと、迷子、施設受け入れ拒否等を家族で支え続けた姿が語られ、みんなが経験してきたことに会場では涙する参加者もおられました。

2日目はレポートの感想をまじえながら、安心して預けられる施設、家族会の意義(施設に認められないケースも)、子どもの成長等が話し合われました。周囲に自分の意思を伝えづらい重複障害児・者の声を代弁する家族会や家族のネットワークづくりが必要です。来年の東京集会での再会を約束して分科会を終えました。

## にぎやか楽しいブロックバザー開催!

泉州ブロックと大阪市ブロックでバザーを開きました。いつも顔なじみの仲間とつくりあげるブロックバザーは楽しいという声をききます。

泉州ブロックは2月10日(土)開催。二部屋を借りて、金額の安い部屋と、高い金額の部屋に品物をわけました。朝9時集合、売り子さんは午前と午後に分かれて30人ぐらい。サークル、聴協、通研の人たちで協力しました。収益5万9250円でした(高垣さんレポート)。

手作りのクラフトバックやおしゃれな籠、タイムリーな掘り出し物が、たくさんありました。三団体となかまの里の職員が盛り上げてくれました。同じセンター内で「岸和田手話まつり」があり、にぎやかで楽しい1日でした(杉本さんレポート)。

大阪市ブロックは3月10日(土)開催。朝10時から午後3時頃までほぼ一日。谷町福祉センターの1階で珈琲、ホットドッグなど食べ物販売し、2階でバザーをしました。何を買う物したの?と聞くと、お風呂の洗剤、メモ帳、ホットサンドメーカー、手作りショール、自然派ソープなどなど。こちらも掘り出し物たくさんだったみたいです。収益は1階・2階併せて4万600円でした。

## 「1日50円募金」家族会+法人=目標200口達成!

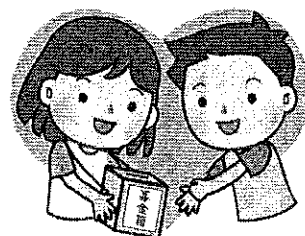
大聴協・大通研・大サ連が中心になり、法人後援会内に施設建設委員会を設立し、目標3000万円の建設募金に取り組んでいます。5ブロックで目標を決め、街頭募金や地域でのイベントも企画します。

今回の募金の目玉は「1日50円募金」です。1日50円=1か月1500円の募金を1年半(18か月)続けていただける登録者を目標500口募っています。

法人内の家族会+法人職員は、目標の200口を既に達成しています!

残りの300口は、5ブロックで目標を決め呼びかけを進めています。ろうあ協会や手話サークルが協力し、まずは学習会を企画する団体が多いようです。泉州聴覚障害者センターはなぜ必要なのか?センターの構想は?3000万円募金の根拠は?などなど、いろんな疑問に答えます。

学習会の講師の依頼もお待ちしています。





## 連載(32) 家族はいつもいつまでも

## 未熟児が大きく成長

あいらぶ家族会 加納比那子



妊娠賢で産まれた息子は一七〇gでした。二月の寒い時、保育器の代わりに温かい御飯を保温する「ふご」の中

で育てました。母乳の代わりに森永のミルクを飲ませていましたら頭の上には「うんこ」をのせたようなひどい発疹、背中にも所々ひどい湿疹が絶え間なく出来、気管も弱くゼロゼロでミルクの嘔吐もひどかったです。

一才半位の時にミルクにヒ素が混じっていることがわかりびっくりしました。

三才で市ろうの幼稚部を尋ね四才児のクラスに入りました。食が細く、いつも食べ残した弁当を背中にくられ三輪車でよく遊んでいました。

その後市立の幼稚園に移ったりと指導を受け、近くの幼稚園にお世話になりました。

皆と同じように行動は出来、毎日連絡帳に一日の様子を書いて下さりいい経験をしました。小学校は随分考えましたが、又市ろうのお世話になることに決めました。

六年生の時に放課後野球を見ていてバットが目の辺りにあたり、ひどい顔になって帰宅しました。その後暫くして白内障がわかり手術を受けました。耳が聞こえないのに、黒板は遠用、ノートは近用とめがねとの戦いでした。だんだん成績も落ち、つらい思いもしました。

就職は教科書の印刷会社に決めましたが機械の騒音で補聴器をやめてしまい、機械の速さに目が疲れ、三年で退職し、ろう学校の先生の呼びかけでシャープの試験を受けてパスしました。空調の流れ作業で、家を朝七時に出て夜の八時頃帰宅という生活が続き

ました。三十年程その部署で、後の八年は洗濯機、電子レンジ、冷蔵庫と経験してきました。

退職後自分で「あいらぶ工房」の手伝いをしたいと言い今日に至っています。今日「あいらぶ」から帰宅すると一日の様子を聞かせてくれるようになり嬉しく思っています。手話の出来ない私は口話で、充分なコミュニケーションがとれないことを、今一番後悔しています。

昔は時刻表の虜、サークルでカメラを持ち歩き、最近では「数独」今はタブレットでゲームと孤独なようでも立派に成長し、「あいらぶ」とサークルで沢山の友達が出来よかった、よかったと思っています。

今後もよろしくお導き下さいますようお願い致します。



## 法人後援会は会員一人ひとりに支えられています

2017年度会員

ブロック	個人(ろう)	個人(健聴)	団体
大阪市	93	196	51
北摂	47	117	11
京阪	41	59	20
河内	35	134	22
泉州	70	157	29
その他	7	54	2
小計	293	717	135
合計	1,010		1,145

2018年度会員2月07日現在

ブロック	個人(ろう)	個人(健聴)	団体
大阪市	15	33	3
北摂	2	11	0
京阪	4	3	0
河内	5	8	1
泉州	9	12	1
その他	3	18	0
小計	38	85	5
合計		123	128

●今月号から2018年度後ご入会頂いた会員数も掲載いたします。ろうあ協会・大通研・サークル連絡会などの総会での会員受付も行っております。皆様お早めにご入会お願い致します。

●手続きの都合上すでにご継続いただいている方にも会員申込用紙が挟み込みされておりましたらお許し下さい。

●自動引き落としをお申込の方は4月27日が引落日です。口座のご確認をお願い致します。

### 2018年度後援会会員手続きを下された方

浅田 純子	大西 美智乃	高橋 幸子	鍋島 里美	水野 晋	安井 文
荒木 茂子	大原 美樹	高橋 直樹	西川 節	源 盛夫	安川 清子
安藤 学	大脇 紀子	竹下 満	西下 勝美	源 好子	山岡 道子
家永 知美	垣内 りつ	田中 美津子	西下 節子	宮坂 文子	山口 直子
井口 軍一郎	勝 弘 枝	谷 敬子	西滝 憲彦	宮崎 登	山下 秀子
石澤 尚美	鎌田 久美子	田上 啓人	西 文子	宮本 充子	山田 しのぶ
泉 加代子	川崎 幸子	佃 節子	沼 順子	村岡 一功	山出 美千代
井西 享子	川畑 陽子	辻井 千津子	橋本 美恵子	森田 和子	山西 春美
今崎 悦子	北村 茂	辻野 房子	原田 健	森脇 雅子	山本 道子
今永 泰子	木本 眞由美	津田 孝子	原 秀樹	八木 淳	吉田 友子
岩口 日出男	倉光 貴代子	土屋 敬恵	疋田 登美子	八木 優子	若竹 澄子
岩佐 晴美	坂井 美恵子	坪田 恭代	匹本 マスミ	安井 紀久子	渡辺 義彦
岩佐 浩一	佐々木 初枝	坪田 雅子	日高 清子		
上田 妙子	嶋川 淳子	出口 亀彦	福田 チヅ子		
植田 邦子	社納 奈良子	寺田 友子	藤田 賢三郎	北区聴言障害者協会	
上田 澄江	白倉 恵美子	栃木 三代子	堀江 隆	中央区聴言障害者協会	
上野 ふさ枝	杉本 好美	朝長 章三	本田 耕造	此花区聴言障害者協会	
榎本 光興	杉本 重子	席若 隆夫	前田 昇一	八尾市身体障害者福祉会聴言部	
江村 八重子	杉山 幸司	長池 俊彦	前田 波雄	手話サークル竹とんぼ	
大石 孝司	鈴木 多美子	中島 正二	松下 武史		
大浦 楨	清家 政弘	中島 康宏	松島 譲		
太田 安造	高野 博行	中野 富美雄	松田 新		

2017年度

手話サークルいいもり



2月1日～2月28日の間に次の方々よりご寄付を頂きました。どうもありがとうございました。

浄土真宗本願寺派南部組仏教婦人会連盟様、曾我千代香様、吹田手話サークル風様、匿名様、手話サークルにし様、高槻手話サークルうの花(昼)様、下川子様、プリード株式会社 大前トモ子様、長池俊彦様

【なかまの里・物品寄贈】

村岡一功様(八朔)、笹谷達子様(バザー物品)

【あすくの里・物品寄贈】

大石孝司様(バルーンアート)

【あいらぶ工房・物品寄贈】

田角美樹様(延長コード)

【ほくほく・物品寄贈】

角田千賀子様(菓子)、匿名様(色鉛筆)

2018 4月 Apr.

法人事務所	
15日	近畿合同就職説明会
28日	2019年度職員採用面接試験
30日	事務所休業日(振替休日)
備考 土曜日・日曜日・祝日は事務所休業日	

あいらぶ工房	
2月	入所式
4日	労働相談
9日	健康チェック
13日	なかま給料日
21日	開所日(ベーカリーカフェ営業日)
23日	あいらぶフレンズ会役員会
26日	宿泊訓練
27日	誕生日会

法人後援会	
9月	幹事会
11日	サマースクールと家族のつどい実行委員会
24日	運営委員会
27日	法人だより5月号発送作業

あすくの里	
1日	愛友会役員会
2月	喫茶店
5日	ワゴン販売
7日	喫茶店
9日	ボランティア感謝祭
12日	書道クラブ
13日	喫茶店
15日	散髪
16日	喫茶店
17日	お菓子販売
19日	喫茶店
20日	ボランティア感謝祭
22日	書道クラブ
23日	喫茶店
25日	散髪
26日	喫茶店
29日	お菓子販売
30日	避難訓練
備考 毎月10日広報紙発行(デイ・ショート)	

ほくほく	
2月	開所式・辞令式
6日	花見(千里南公園)
13日	工賃支払日
20日	なかま誕生日会
23日	職員会議(午前中のみ開所)
30日	開所日(なかま作業)

なかまの里	
2月	全体朝礼
4日	全体会
5日	カウンセリング、たまねぎ缶回収
7日	シーツ交換
11日	ひまわりサークル
13日	ふれあいの会役員会
15日	ガルボ
16日	海南市議会選挙不在者投票
17日	髪や、工賃袋入れ、作業会議
18日	給食委員会、いちようサークル
19日	誕生日会
20日	夕食会
21日	シーツ交換、いずみ缶回収
25日	工賃日ガルボ
27日	ふれあいの会役員会
28日	いちようサークルお掃除Vo
29日	さとの会総会、個別懇談会

発送作業いつもありがとうございます

法人事務所移転に伴い「法人だより」発送作業は谷町福祉センターで行っています。ぜひご都合の良い時間だけでもお手伝い頂くと嬉しいです。  
5月号発送作業日は  
4月27日(金) 18:00~21:00  
※16:00頃から作業があります。  
金曜日で完了を目指して頑張っています。  
ご協力をお願い致します。(編集部)

3月号発送作業をお手伝い頂いた方々 (敬称略)

2月23日(金)  
竹本殖保、杉田範子、大力憲人、玉置大上田妙子、高橋英子、高橋百合子、房野由紀、岡田拓朗、安川清子、倉田寿美、植松清美  
(宛名準備) 牧和子